

人工知能が造る社会の問題点を  
気鋭の弁護士たちが鋭くきりこむ！



# AIビジネスの 法律実務

人工知能法務研究会 編

2017年11月刊 A5判 240頁 本体2,400円+税 978-4-8178-4442-2  
商品番号:40698 略号:AI

幅広い内容をビジネスの活用場面に即して収録！

- |                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| chapter01 総論          | chapter07 AIと投資                |
| chapter02 AIを活用した業務改革 | chapter08 AIと学習用データの問題         |
| chapter03 AIと労働       | chapter09 AIと知的財産権             |
| chapter04 自動運転        | chapter10 AIと企業統治・コンプライアンス体制構築 |
| chapter05 AIと教育       | chapter11 AIと憲法                |
| chapter06 AIと医療       | chapter12 AIと軍事規制・セキュリティ       |

## 人工知能法務研究会

足木良太(ブロードメディア(株)、弁護士)

安藤尚徳

(東京フィールド法律事務所、弁護士)

上沼紫野(虎ノ門南法律事務所、弁護士)

笹川豪介(弁護士)

柴山将一(高橋総合法律事務所、弁護士)

鈴木 優(弁護士)

田島正広

(田島・寺西法律事務所代表、弁護士、  
弁理士)

中島麻里

(日本マイクロソフト(株)、弁護士)

波多江崇(TMI総合法律事務所、弁護士)

平林健吾

(シティライツ法律事務所、弁護士)

牧山嘉道

(北村・牧山法律事務所、弁護士)

増谷嘉晃

(弁護士法人 ALG&Associates、弁護士)

いまビジネスの場面でAIを活用するとき、

どんな法的問題があるのか。これから備えるべきなのか。

『AIによる生成物は誰のもの？』、『AIに与える学習用データの保護は大丈夫？』、『AIの活用における法的責任はどこにある？』などの

AIとビジネスの法的問題について、事例を交えながら

わかりやすく解説。AIと仕事と法務、弁護士視点の解説書！

日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 TEL:03-3953-5642 FAX:03-3953-2061 (営業部) <http://www.kajo.co.jp/>  
ツイッターID: @nihonkajo